

## 【通学課程】

学生の皆さんへ

学長メッセージ 夏期集中授業・後期授業への対応について

(2020年7月20日掲載)

日本女子大学では、今年度前期授業について、学生の皆さんの安全を第一に考えてオンライン授業という選択をいたしました。大規模なオンライン形式での授業実施は、本学にとって初めての取り組みでしたが、皆さんが安心して受講できるよう、教職員一同、準備と改善を重ねてきました。学生の皆さんの積極的な学修によって、予想以上に順調に進めていくことができましたが、同時に、コロナ禍の収束が見えない中では、通常と異なる授業形態や日常生活へのストレスを強く感じている方も多いのではないかと危惧しております。

5月25日に緊急事態宣言が解除され、社会経済活動のレベルが段階的に引き上げられてきましたが、首都圏の新型コロナウイルス感染者は再び増加に転じており、感染拡大の第2波も心配されています。

そのような状況下で、引き続き学生の皆さんの安全を第一に考え、本学の今年度夏期集中授業及び後期授業について検討を行いました。

その結果、本学としては、夏期集中授業及び後期授業について、前期授業に引き続き、遠隔（オンライン）授業を原則とすることにいたしました。

ただし、遠隔授業では教育効果を認めることが困難な一部の実験・実習などの科目については、対面授業を行います。

対面授業を行う場合は、体調に特別な配慮を必要とする場合あるいは地方在住等で配慮を希望する学生・大学院生については、別途、対面授業に代替する形態と方法をとることにいたします。

※なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況によってステージが変更される場合は、上記の方針を変更することがあります。

この変更により学生の皆さんに不利益が生じないよう、大学では十分な準備とサポートを行っていきたく思いますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

現在の状況は長期化することが想定され、今後新たな大学のあり方も検討しなくてはいけない時代になるかと思えます。

学生の皆さんの声に十分耳を傾けながら進めていくために、遠隔授業全般に関し、学部生対象のアンケートを実施することにしました（実施期間 7/31~8/8）。

ご協力よろしく願いいたします。詳細はJASMINE-Naviでお伝えいたします。

大学の施設利用についても、感染拡大防止に十分に配慮しながら、遠隔授業を大学でも受けられるよう教室を開室するなど、さらに検討を進めています。詳細は随時ホームページにてお伝えいたします。

学寮の対応については、近日中にホームページにてお知らせする予定です。

首都圏の感染状況では、若い世代の感染増加が確認されています。

自分と他者の健康を守るため、学生の皆さんもそれぞれの場所において、三密の回避、複数人での会食の自粛等、本学学生として責任ある行動を取っていただくよう、お願いいたします。

2020年7月20日

日本女子大学学長 篠原聡子